

アジャスター付エチケットマスク(名入れ印刷) テンプレート (ブラック・透明シート用)

※「デザイン」レイヤーに
デザインデータを作成して下さい。

入稿前に必ずCHECK!!

なるべくテンプレートにはめ込んで下さい。テンプレートにはめ込まない場合は、これらの内容を網羅して下さい。

チェック事項をご確認いただき、不備のないデータでのご入稿をお願いいたします。

Illustratorデータについて

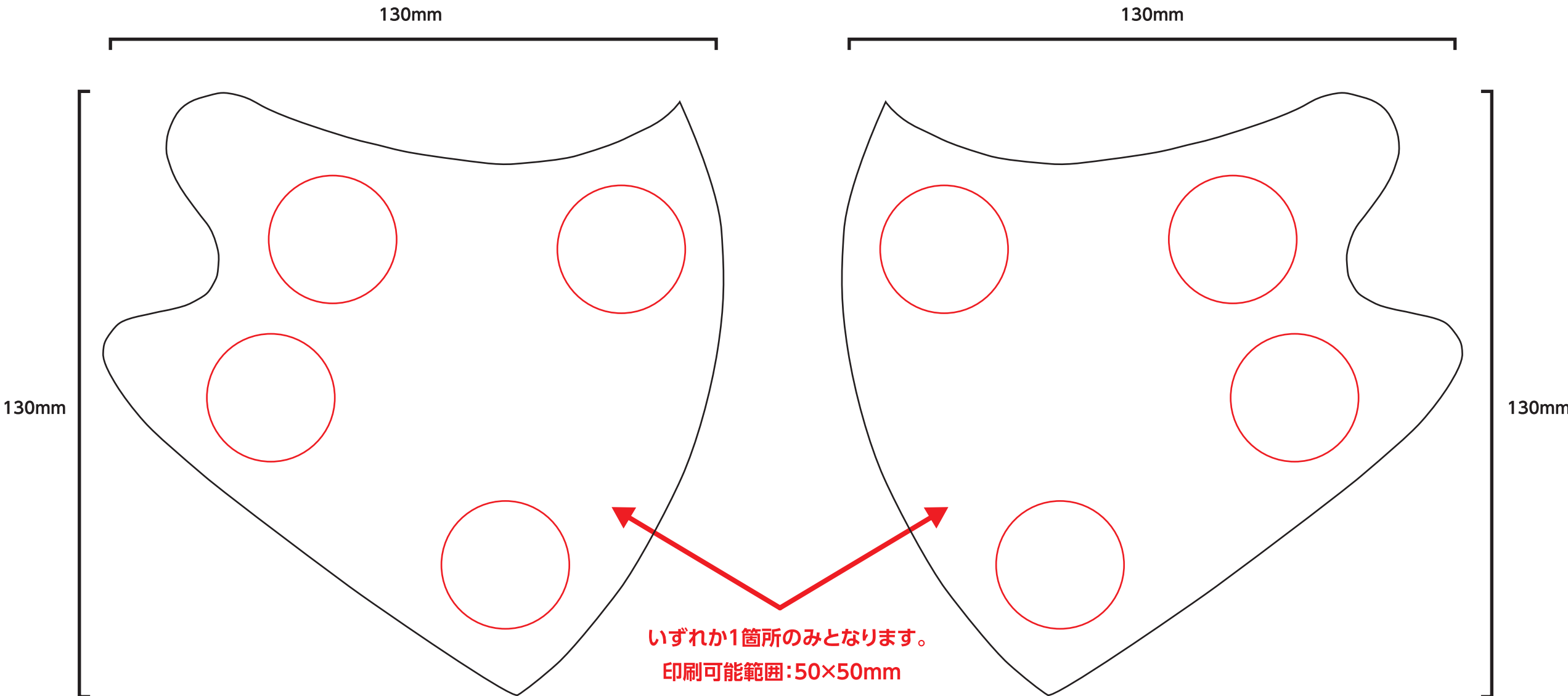
- ☐ 文字の**アウトライン**をかけましたか？
- ☐ 切れてほしくないデザインは**印刷安全範囲内**にありますか？
- ☐ 配置画像は、**全て正しくリンクor埋め込み**されていますか？
- ☐ 画像解像度は**300～400pixel/inch**になっていますか？
- ☐ カラーモードは**CMYK(カラー)orグレースケール(1色)**になっていますか？
※RGBは印刷時に色味が大きく変わってしまうので注意
- ☐ **作成されたバージョンで保存**して下さい。

Photoshop(画像)データについて

- ☐ 切れてほしくないデザインは**印刷安全範囲内**にありますか？
- ☐ 画像解像度は**300～400pixel/inch**になっていますか？
- ☐ カラーモードは**CMYK(カラー)orグレースケール(1色)orモノクロ2階調**になっていますか？
※RGBは印刷時に色味が大きく変わってしまうので注意
- ☐ EPS形式で保存する際、**トリムマークや説明の書かれたレイヤーは削除**して下さい。
自動で全てのレイヤーが統合されてしまいます。

マスク テンプレート

マスクサイズ:W130×H130mm



取扱説明台紙付

洗って繰り返し使える
アジャスター付エチケットマスク

ご使用方法

1 上
下

マスクの上下をご確認いただき、左右に開いてください。

2

耳かけを軽く引っ張って、両耳にかけます。

3

マスクを密着させるために、軽く上から押さえてください。

使用上のご注意

※初回使用時は使用前に一度洗ってください。
※本商品は花粉やホコリ・飛沫を完全に防ぐものではありません。

- 本商品はご家庭用の簡易マスクです。有害な粉塵や有毒ガス等、人体に害を及ぼす恐れのある環境では絶対に使用しないでください。間違ったご使用は、健康に害を及ぼす恐れがあり大変危険です。
- カビ等の原因となりますので、濡れた場合は陰干しをしてよく乾燥させてから使用・保管してください。
- かゆみやかぶれ・発疹等、体に異常があった場合はすぐに使用を中止し、医師にご相談ください。
- マスクが汚れた場合は手洗いし、汚れがひどくなった場合は新しいマスクと交換してください。
- まれに素材特有のニオイがする場合がございます。ニオイが気になる場合は一度手洗いし、風通しのよい場所で陰干ししてニオイを取り除いてください。カーマスクのニオイによって気分が悪くなった場合はすぐに使用を中止してください。
- 火気のそばで使用したり、置いたりしないでください。
- 鼻のまわりの隙間から息でメガネ等が曇る場合があります。運転の際には十分にご注意ください。
- マスクに穴があいたり、亀裂や変形等の不具合がある場合は使用しないでください。
- タンブラー乾燥・ドライクリーニングは避けてください。
- 洗濯の際はご家庭用の中性洗剤で手洗いし、よくすすいで形を整えて、風通しのよい場所で陰干しして十分乾燥させてください。商品が湿った時もそのまま放置せず、風通しのよい場所で陰干しして十分乾燥させてください。
- 本来の目的用途以外には使用しないでください。
- 湿気が少なく、小さいお子様の手の届かない清潔な場所に保管してください。
- 色落ち・色移りする恐れがございますので、他のものと一緒に洗ったり、濡れたまま放置しないでください。
- 素材の性質上、変色する場合がございますが品質には問題ございません。

洗濯表示

材質：ナイロン95% ポリウレタン5%
※イラストはイメージです。実際の商品とは異なる場合があります。

非医療用
MADE IN CHINA

ブラック、ネイビーマスク 印刷上の注意点

- マスクにシートが圧着した仕上がりとなります。
絵柄は透明なシートに印刷しておりますので、**絵柄部分には布製品の生地感はありません。**
また、絵柄の周りには透明な縁がついております。
- カラーモードはCMYKです。
フィルムシートへは**CMYKで印刷します**。RGB(PCやスマートフォンの画面で表示される色合い)で作成された場合には、印刷時にCMYKに変換しますので、**ご希望の色合いと異なる仕上がりになる場合がございます**。これはCMYK(インクで再現する色合い)とRGB(光で再現する色合い)による違いで、避けることはできません。特に鮮やかな色合いは沈んでしまう可能性が高いので、ご注意ください。